

# 福生青年会議所

JCI  
広報誌

## FUSSA EXPRESS

2014年  
2月号



思いやりを  
心かたちに!



### INDEX

- 2月例会レポート①
- 2月総会レポート②
- アカデミー研修委員会レポート②
- 会頭公式訪問レポート②
- 3月例会のご案内③
- 新連載!「地域に光る地上の星★」③
- 4月例会のご案内③
- 会員募集中!!③
- 編集後記③

青年会議所とは?……青年会議所(通称JC)は、「明るい豊かな社会創り」のため、志ある若者が相集い、主体的に多様な活動を行うところです。現在、JCは世界中に存在し、日本では全国711の地域に約4万人の現役メンバーが在籍しています。福生青年会議所は、1978年の発足以来、福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町をエリアに活動しています。

会員募集中!! → くわしくは裏表紙を御覧ください。

# 第 502 回 2 月例会 「初心者のための資産運用」 ～ 1 万円からできる株式投資の始め方～



まず、おかげ様で 2 月例会を無事に終える事ができましたことを、設営担当委員長として心より御礼申し上げます。誠に有り難うございました。

さて、今回の講演内容であった株の仕組み等についてですが、元々私には全く分からない、また興味のない世界でありました。ところが、講演が決まり、当日を迎え、講師の佐藤まり江さんのお話が始まると、(設営委員会の私が言うのもおかしな話かもしれませんが) 始まった瞬間から講演内容に惹き込まれ、実に楽しく拝聴することができました。私は普段メモなど取らないのですが、楽しくお話を聴いているうちに、どんどん興味が湧いてきて、自然とメモをとっていました。すばらしい講演内容であったと思います。

ただ、予定者動員については、本当に悔いの残る例会でした。もっと沢山の方に聞いてもらいたい講演内容だっただけに反省しています。

しかし、今回ご参加いただいた 2 名の予定者におかれましては、懇親会までご参加いただき、福生青年会議所の入会への熱い関心を示していただけましたことは、感謝と喜びに堪えません。拡大への 1 歩を踏み出す 1 日として終えることができました。

今年 1 年間、拡大友好委員会メンバー一同、頑張ってまいります。有り難うございました。

追伸

さ～て！！次は 3 月例会だよ！！！！！！

みんなで JC 楽しんで

そして全員で拡大していこ～

拡大友好委員会 委員長

島岡伸一

## 毎月最終日曜日に清掃活動を行っています。

福生青年会議所では、月に 1 度、まちの清掃活動を行っています。今年最初の清掃活動は、2 月 23 日(日)に行われましたが、まちはゴミによる汚れよりも、おびただしい積雪で、歩行や交通にも危険な状態であったため、急遽雪かきを行いました(表紙写真)。今後は、通常どおりの清掃活動で、毎月最終日曜日に活動します。ぜひご参加ください。会員、非会員問わず大歓迎です！

総務広報委員会

# 2月第106回通常総会のご報告

平成26年2月27日(木)、羽村市羽中の「玉川苑」に於いて、福生青年会議所第106回通常総会が執り行われました。2013年度事業報告、2013年度決算、2014年度予算など、福生青年会議所の運動にとっての重要議案が、滞りなく可決されました。

当日は、南場理事長からメンバーの士気に火を灯す言葉から始まりました。「今日の議案可決はスタートに過ぎない。今日の決議内容を地域に持って帰り、いかにして実際に地域での青年会議所運動を展開していくのか、一年間の運動を通じて本当に地域・社会を良くできるのか。こちらの方が重要なこと。青年会議所だからこそできることを、とにかたちにしていこう」

また、懇親会では佐藤和義直前理事長から「真剣に取り組んでこそ、JCを楽しめる。セレモニーにも魂の込めて欲しい」、入江誠一先輩から「このLOMには元々福生JCならではの素晴らしさがある、その可能性をもう一度思い出して欲しい」と、相次いで熱い激励の言葉をいただきました。

メンバー一同、改めて2014年度の青年会議所運動への思いを確かなものに致しました。

皆様誠にありがとうございました。

総務広報委員会 運営幹事 堂西 利弥

## アカデミー研修委員会

公益社団法人日本青年会議所関東地区東京ブロック協議会2014年度アカデミー研修委員会では、『無限の可能性とともに！～新時代を切り拓く変革者への道～』をスローガンに掲げ、アカデミー塾生の横の繋がり創りのみならず、一人ひとりが、JCの可能性を深く理解するとともに新時代を切り拓く変革者としての意識を育み、誇り高きJAYCEEとして活躍するための取り組みが行われています。

福生青年会議所からは、堂西、五島、田邊、大塚の4名が、塾生として出向しています。3月1日(土)の開校式に続き、3月7日(金)には第二回全体委員会が行われ、南場理事長、佐々木副理事長、吉澤専務理事が応援に駆けつけてくださいました。

塾生一同、これからも頑張ってお参ります。皆様、どうか我々の「誇り高きJAYCEE」としての成長を、温かく見守ってください。また全体委員会開催の際は応援よろしくお願い申し上げます！

地域コミュニティ委員会 運営幹事 大塚武則

## 会頭公式訪問のご報告

3月5日(水)、南場理事長、堂西、田邊の3名は、東京ブロックの「会頭公式訪問」に行ってお参りました。公益社団法人日本青年会議所第63代会頭鈴木和也君に直接お会いしてLOMを代表してご挨拶申し上げるとともに、JC運動で培われる人間性が、いかに社会生活において重要な力となるかについて、貴重なお話を聴かせていただきました。



地域コミュニティ委員会 委員 田邊 和英

# 児童館に行こう 2014 ものづくりから友づくりへ

日時:平成26年3月15日(土曜日)13:30~

講師:土屋翔太郎(造形アーティスト)

会場:福生武蔵野台児童館(福生市武蔵野台 1-12-2)

## 4月例会 「花と水と空、こいのぼり祭り」

日時:平成26年4月19日(土曜日)10:00~

場所:羽村宮ノ下グラウンド(東京都羽村市羽加美)

※郷土愛の醸成、地域活性化を目的に、空にたくさんのこいのぼり泳がせます

# 新入会員募集中!!

★青年会議所は20歳~40歳の「品格ある青年経済人」であればどなたでも入会できます。

★福生青年会議所では、**福生市・羽村市・瑞穂町**の2市1町およびその近隣(青梅市・あきる野市・昭島市・武蔵村山市・立川市・入間市等々)に在勤、在住の方の入会を募集しています。

★例会などイベントの参加、見学、お問合せ、**大歓迎。お気軽に!**



近藤ファーム

近藤剛さん・美保子さんご夫妻



地域に光る

地上の星★

瑞穂町で「近藤ファーム」を営む野菜農家の近藤剛さんを訪ねた。青年農業者としてその先頭に立ち、食と農への思いを地域に届け続ける若きリーダー。2児の父でもある。

「作物によって成長の過程が異なる。人間と同じです」研究と試行錯誤を重ね、きめ細かい工夫の効いた施肥や手入れが、絶品の野菜を生み出す。一押しはこだわり

の長葱。さらに経営者としても高く評価されている。3年前には都の農業後継者顕彰で東京都知事賞・農業会議会長賞を受賞した。

「ブランド化のような『空中戦』と、選択と集中により集約的に投資する『地上戦』、両方を征し組み合わせるなど、戦略次第で農業は産業として確立し得る。純粋に一次産業として、六次産業化だけが生き残る唯一の道ではない」

力強く語る瞳は、地域産業の未来を照らし出すように輝いていた。

◆編集後記◆

地域再発見の新連載「地域に光る地上の星★」がスタートしました。「地上の星」とは、もちろんかつてNHKプロジェクトXの主題歌としてヒットした中島みゆきの歌からです▼戦後復興期や高度成長期を生み出し、時代を支えた「戦士」たちの物語を紹介するかの番組。いつも胸を熱くして観ていたという方、多いのではないのでしょうか。私もその一人です▼現在は、あの時代とは違いますが、「混沌」という未知の可能性を切り拓くには、やはりあの時代と同じように「地上の星」が必要とされ、光り輝く時なのです。▼福生・羽村・瑞穂を、歌詞にある「つばめ」のように飛び回り、JCC会員、非会員にかかわらず「地上の星」を見つけて出し、その輝きを伝えて参ります。(D)